

# 保護者の行動変容を促す幼児期身体活動のIoTビジブル分析



人間科学部  
子ども教育学科  
准教授  
田中 沙織

## 研究シーズの紹介

幼児期の身体活動については、子どもの心身に大きな影響を与えることから、重要度・注目度も高まっています。しかし、保護者にとって、保育所幼稚園に通う日中の子どもがどの程度運動しているか（身体活動）を知ることは難しく、保育者も一定時間に（クラスすべての）子どもの身体活動を正確に把握することは困難です。

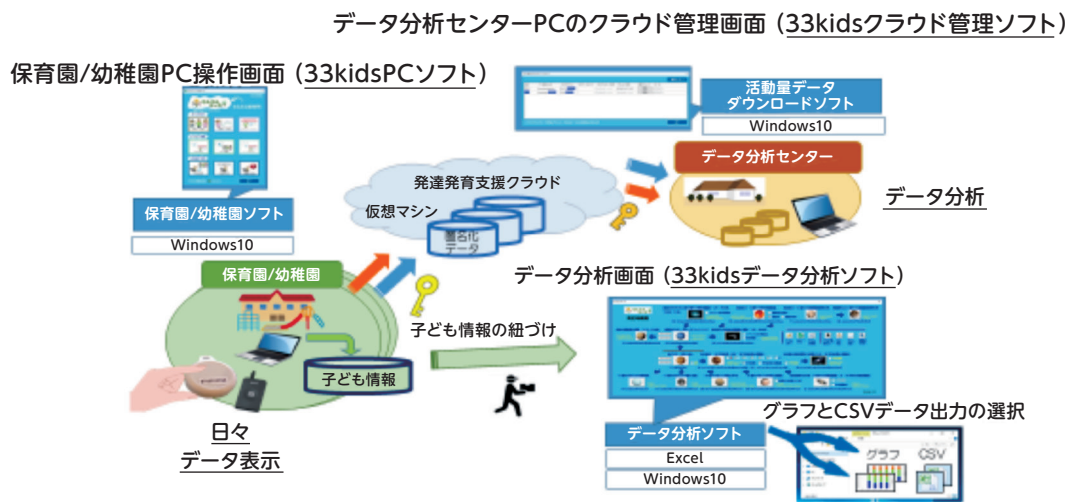
本研究は、企業と連携しながら、これまで保育現場や家庭において、定性的であった幼児期の身体活動への理解を、定量的に情報発信することができる機器の開発を試みます。さらに効果的な使用について検討することで、保護者の行動変容のみならず保育現場における質の向上に寄与することができる研究を進めています。



## IoTビジブル分析

- 幼児の身体的負担をかけず量的拡充が可能な価格帯の機器の開発
- 手軽なツールを用いた即時の情報提供ができる機器の開発
- 保護者や保育者に伝わりやすい情報提供（見える化）ができる機器の開発

## 幼児期身体活動のオープン分析プラットフォーム

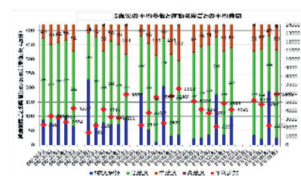


## 期待される活用シーン

● 家庭への発信  
「なんとなく」しか知らない日中の園での過ごし方理解



・ 即時的な情報取得は、保護者の意識変容や行動変容へと短期間で結びつきやすい



● 保育現場での活用  
・ 保育内容や保育環境の振り返りや改善  
・ 生活背景や個人差の理解



・ 家庭と保育所幼稚園のコミュニケーションが促進され連携がとりやすくなる  
・ 保育の質の向上にも寄与



## その他の研究テーマ

- 乳児期の保育環境と身体活動評価に関する研究
- 幼児期の保育内容と基本的運動の発達に関する研究
- 子どもの生活リズムと健康に関する研究